**国際シンポジウム「てんかんと社会」開催のご案内**

　マスメディア関係者に対するてんかん啓発活動の一環として、下記の要領でプレス・シンポジウム（第46回日本てんかん学会ポストコングレス）を企画いたしました。日本てんかん学会評議員におかれましては60名までご参加を受け付けたいと存じます。会場の制限上、定員に達したところで受付を終了いたしますので予めご了承ください。ご参加を希望される方は別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、下記運営事務局までFAXしていただけますようお願い申し上げます。

2013年5月

国際シンポジウム「てんかんと社会」実行委員会

会長：松浦雅人、実行委員長：前原健寿、事務局長：原恵子

国際シンポジウム「てんかんと社会」運営事務局：㈱東京プラニングセンター

TEL (03)3815-2345／FAX(03)3815-7716／y-akai@tpl.jp

**開催要綱**
日時：8月24日（土）15：00～19：00
会場：東京ガーデンパレス（http://www.hotelgp-tokyo.com/）
**対象者：報道出版関係者、日本てんかん学会評議員**

申込締切：8月5日（学会評議員は先着60名で締め切る）

参加費：無料

第１部　15：00～16：50「てんかんと社会」（日本語で行います）

開会挨拶　松浦雅人

座長　前原健寿、水澤英洋
演題　 １．中里信和「てんかんと偏見～その本質は何か～」

 ２．大槻泰介「日本のてんかん医療と社会～その新しい姿をめざして～」

 ３．赤松直樹「高齢社会とてんかん」

指定討論　松浦雅人「てんかんと運転免許」

全体討論

第２部　17：10～19：00”Epilepsy and Society”（英語で行います、同時通訳なし）
座長　田中達也、池田昭夫
演題　１．兼子直（JES President）”Epilepsy and QOL”
 ２．Byungin Lee（CAOA Chair）"New name of Epilepsy in Korea "
 ３．Solomon L Moshe(ILAE past-President） ”Stand-up for Epilepsy”

Discussant 小国弘量 "Carry-over problem"

General Discussion

閉会挨拶　大澤真木子

懇親会　19：10～21：00

**参加申込書（FAX連絡用）**

運営事務局：㈱東京プラニングセンター

**FAX 03-3815-7716**

国際シンポジウム「てんかんと社会」

2013年 月 日

シンポジウム ご出席　ご欠席

懇親会 ご出席　ご欠席

お名前：

肩書：

所属：

ご連絡先住所：

TEL／FAX／E-mail：

連絡事項があればお書きください：

※**会場の座席制限のため、学会評議員におかれましては定員（60名）に達し次第、受け付けを終了させていただきます。8月24日当日に確実に参加できる方に限って申し込んでいただきたく、宜しくお願い申し上げます。**